

2012年12月7日  
株式会社 BookLive

## 電子書籍専用端末「BookLive!Reader Lideo (リディオ)」の発売に向け、 連携端末の登録台数上限を3台から5台へ拡大

国内最大級 10 万冊超の電子書籍を取り扱う株式会社 BookLive (本社: 東京都台東区、代表取締役社長: 淡野 正、以下: 当社) は、12 月 10 日 (月) の電子書籍専用端末「BookLive!Reader Lideo (リディオ)」(以下: Lideo) 発売に向け、従来よりユーザーからの要望が高かった連携端末の登録台数上限の拡大を実施、3 台から 5 台へと増やします。

当社が提供しているスマートフォン、タブレット、PC 向けの電子書籍サービス「BookLive!」は、『「読みたい」のすぐそばに。』をコンセプトに、「いつでも、どこでも、誰にでも」利用できるサービスを目指し、電子書籍業界において、いち早く、様々な端末からクラウド上の本棚へのアクセスを実現し、読書情報が同期できるクラウド上の「My 本棚」や、端末にとらわれない「マルチデバイス」といった機能を開発、展開してきました。

今回の登録台数上限の拡大によって、既存ユーザーの利便性が向上したことに加え、既に 3 台の端末を登録しているユーザーが、「Lideo」を購入した際にも、既存の登録端末を解除することなく、「Lideo」を 4 台目の端末として登録、連携することが可能となります。



### ■利用シーン

- ①通勤時に小説は「Lideo」(1 台目)で、カラーコミックはスマートフォン(2 台目)で。
- ②オフィスでは PC(3 台目)で雑誌を
- ③自宅の PC(4 台目)やタブレット(5 台目)で雑誌を、小説は「Lideo」で。

### 【「BookLive!Reader Lideo (リディオ)」とは】

6 インチのモノクロ電子ペーパーを採用した『Lideo』の特徴は、煩雑な手続きを面倒に感じるシニア世代や、電子機器の操作が苦手なビギナーにも使いやすい端末です。通信設定および通信料が不要、箱から出してワンステップで初期設定が完了し、クレジットカード情報を入力すれば、国内最大級の約 9 万 5000 冊の書籍から選択、購入が可能です。また、操作は、タッチパネルだけではなく、日本語で表記された 5 つのハードウェアボタンを採用し、様々な操作を直接行うことができます。端末を手にしたその日から電子書籍を楽しむことができます。12 月 10 日の販売開始を控え、現在、三省堂書店店頭および総合電子書籍ストア「BookLive!」内の特設サイト (<http://direct.booklive.jp/>) にて、事前予約を受付けています。